

東日本大震災復興関連事業チェックシート
(平成23年度第3次補正予算)

(厚生労働省)

事業名	保健衛生施設等災害復旧事業・保健衛生施設等設備災害復旧事業		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和53年度		担当課室	総務課指導調査室		指導調査室長 岡山 健二		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-6 地域の保健医療体制を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律第44条、45条、46条、47条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	災害により被害を受けた保健所、火葬場、精神科病院等の保健衛生施設等について、施設及び設備の早期復旧を支援し、地域住民の健康確保や疾病予防等、公衆衛生の確保を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	災害により被害を受けた保健所、火葬場、精神科病院等の保健衛生施設等について、施設及び設備の復旧に必要な経費の一部を補助する。 【補助先】被災した保健衛生施設等を設置する都道府県、市町村、医療法人等 【補助率】定額、2/3、1/2、1/3(特別立法及び予算措置により補助率の嵩上げを行っている)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
23年度予算額 (単位:百万円)	当初	第1次補正	第2次補正	第3次補正	計			
	-	1,340	-	8,159	9,499			
成果目標 (アウトカム)	成果指標	単位	目標値		活動指標 (アウトプット) ※上段()書きは予算措置の累積に係る見込み	活動指標	単位	23年度活動見込
			23年度	(年度)				
復旧した保健衛生施設等の施設数	施設	352	-					
単位当たりコスト	(23年度1次補正 19百万円/施設) 29百万円/施設)		算出根拠	予算額/施設数				
事業所管部局による点検								
項目				内容				
「復興への提言」及び「東日本大震災からの復興の基本方針」で示された諸原則や施策の考え方の整合性がとられているか。				保健衛生施設等は、地域住民の健康確保及び疾病予防等に不可欠な施設であり、その復旧は、復興への提言に示された「くらしとごとの再生」や東日本大震災からの復興の基本方針に示された「地域における暮らしの再生」のための施策といえる。				
被災地のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。				本事業は被災地における保健衛生施設等の災害復旧に特化しており、公衆衛生を確保する上で優先度の高い事業である。				
効果的な事業であるか(より高い効果をあげる手法の選択、類似事業等との役割分担、客観的な将来見通しなど)。				保健衛生施設等は、地域住民の健康確保及び疾病予防等に不可欠な施設であり、被災した保健衛生施設等の復旧は、公衆衛生を確保する上で効果的な事業である。				
費用対効果や効率性の検証が行われたか。				被災施設から報告のあった被害額を元に、実地調査による査定率及び補助率を勘案して所要額を計上しており、適正な積算となっている。				
国、自治体、事業実施者、民間等の役割分担などのあり方は明確か。				特別立法や交付要綱において補助対象、補助率等を定めており、役割分担などのあり方は明確である。				
他の事業と整合的で、計画的に実施されるものとなっているか。				医療施設、社会福祉施設等の災害復旧事業と同じ基準で実地調査を行っており、他の事業と整合性を取りつつ計画的に実施されている。				
事業の迅速な着手・執行が可能であるか。事業の執行などの透明性が確保され、進行管理が適切に行われるようになっているか。				国による実地調査を行う前であっても、可能なものから応急仮工事及び災害復旧工事に着手することが可能となっている。また、関係自治体等の協力を得ながら計画的に実地調査を行っている。				

注1. 「活動指標(アウトプット)」欄の「活動見込」については、23年度第3次補正予算に係る分について記載すること。なお、既に成立している23年度予算(第2次補正予算を含む。以下同じ)若しくは23年度予備費で措置している事業の追加措置の場合については、上段カッコ付で累積の見込みを記入すること。

注2. 「単位当たりコスト」欄については、23年度第3次補正予算に係る分について記載すること。なお、既に成立している23年度予算若しくは23年度予備費で措置している事業の追加措置の場合については、上段カッコ付で「(23年度1次補正 ××円/)」などと記入すること。

注3. 「内容」欄には、すべての点検項目毎に点検の結果及び方法、これらの客観的な根拠について具体的に記入すること。